

第 35 回「株式会社 FM なかつ」放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 11 月 10 日（土）12 時 00 分～
2. 開催場所 株式会社 FM なかつ 企画室
3. 委員の出席
委員総数 6 名
出席委員 4 名
委員 御幡 昌子
委員 川野 妙美
委員 久保 直樹
委員 鳴 良彦
放送事業者側出席者
ラジオ制作事業部 マネージャー 田椽 優子（司会進行）
4. 議 題
タイトル : Vivid Color（ビビッドカラー） 11 時台
放送曜日 : 毎週土曜日 午前 11 時～13 時（審議対象は 10 月 13 日放送分）
パーソナリティ : KAWORU
5. 審議内容
議事に先立ち、放送事業者担当者より放送に関する報告として前回の放送番組審議会から本日迄、訂正・取り消しの放送、放送内容に関する苦情・意見がなかったことを報告し、その後議題に沿って審議を進めた。
番組視聴後、担当者より番組の概要について説明があり、審議の結果、委員より以下の意見、質問をいただきました。
（委員意見）
 - ・番組冒頭に 1 時間の番組スケジュールを教えてくれ聞き手側の配慮があつてとても良い。
 - ・ターゲットにあった内容で聞いていて安心感がある。
 - ・言葉選びも素晴らしく、電話ゲストとの会話も進行並びに内容も聞き手側になってうまく引き出していた。ハード面だと思うが電話ゲスト自体の音質が聞き取りづらかった。電話ゲストのプロフィールなどのコメントがあると知らない世代にわかりやすかったのではないかな。
 - ・NOAS 文芸部の投稿に関しての切り返しが的確でとても良く、かをる部長の一句も親近感があつてリスナーとの一体感を感じる。コーナー自体が午前 11 時台は時間設定として疑問だったが、ドライブの道中にとってもあつていて良い。川柳や俳句からの話題の広げ方がパーソナリティの情報量の多さを感じ、進行が自然な為伝え方のうまさを感じた。
 - ・音楽のチョイスにセンスがある。11 時台最初のクラシックにはびっくりしたがその後の流れも含めてとても聞きやすく良い。
 - ・地域情報も含め話題が豊富で話す内容が関連性をもっていて聞き手が聞きやすい。
 - ・文芸部のメールが多いせいかわ少し長いように感じた。
6. 審議機関の答弁又は意見の概要の公表
自社ホームページに掲載（平成 30 年 11 月 15 日掲載）